



庭の草むしり、剪定作業

「勢いがあるんは、庭木と雑草んじょうじゃ」と困り果てた表情で自身の庭を眺めるAさん。「こんなはずじゃなかったけどね」といつの間にか大きく育ってしまった庭木を見上げて「もう全部伐ってしもうてんかまわんばい」と嘆かれる方。くらサポ南の活動会員の皆さんの出番です。日光を遮っていた枝が無くなることで、日当たり、風通しもよくなり、塞ぎがちだった気分も晴れます。またやぶ蚊の発生源となっていた雑草を抜いてもらい、依頼した会員さんも安堵の表情に変わるのです。



作業を確認しに庭に出てこられた利用会員さん(97歳)



くらサポ南は地区の皆さんと共に歩み続けます！

定例会で課題と成果を共有

毎月1回、くらサポ南の運営委員の皆さんが夜間、南山田公民館に集まり定例会を開催しています。この会では、地域の情報交換や前月の活動件数、作業内容の報告を通して、皆さんと成果と課題を共有しています。また依頼のあった案件と活動会員のマッチングも同時に行っております。



農協・役場・警察OB、元看護師、元保育士、農業・林業・製造業等、キャリアを活かして活躍中です！

利用会員紹介



矢野 隆男さん(引治)

庭の草刈りや、理容の付き添いをくらサポ南に依頼している矢野隆男さん。今年で96歳になります。4年前より一人暮らし。若い頃から製材所や鉄工所に長年勤務し、その経験もあり、手先も器用で木の箱などのものづくりに励み、最近まで蜂蜜採りを目的に養蜂箱を作成、庭に設置してきました。また自宅裏で畑を耕し、白菜や里芋などの野菜作りに励み、近隣の方におすそ分けをして喜んでもらうのを生きがいにしていました。しかし天候不良のため作物が育ちにくくなったこともあってか「もうしれんたなあ」と今年、野菜作りに区切りをつけました。最近の楽しみはテレビ鑑賞。2台のテレビが並び、「こっちはインターネットのテレビ、こっちの方が面白えがたなあ。内容がいいんじゃない」と笑顔を見せてくれます。健康の秘訣を問うと「なんもねえけど、一人暮らしやき、なんやかんやせならんきたな」と体を動かす大切さを教えてくれました。

教えて！くらサポ南への素朴な疑問

会の目的は何？ どんな人たちが会員？

どんなことが目的なんですか？



過疎、高齢化が進み、住み慣れた地区で暮らし続けることが難しくなっている人がいます。くらサポ南は、ちょっとした困りごとを住民同士で解決する営みを通して、誰もが安心して暮らし続けることのできる「支え合いの地域づくり」をめざすことを目的としています。



どんな人たちが会員なんですか？



上記の会の目的に賛同して会員になった次の方たちです。

- 1 利用会員・・・高齢・障害・子育て世帯等で、生活の困りごとを抱えており、地域でのくらしの支援を必要としている方。
- 2 活動会員・・・自分のことで支え合い活動に参加する方。
- 3 利用・活動会員・・・あるときは利用会員。できることで活動会員。
- 4 賛助会員・・・くらサポ南の活動を応援していただける方。



どんなことが頼めるんですか？



・他に頼れる人がいない場合、次のようなことを支援しています。
ゴミ出しの代行、雨どいの掃除、換気扇や窓など高いところの掃除、自宅周囲の草刈り、剪定、病院や買い物・理美容の付き添い、墓掃除等
※ 活動会員登録が増えれば、活動内容も多様になります！

退職した人たちの活動ではないんですか？

自分のことで地域とつながる活動です。「できる時だけでよければ・・・」と若いうちから参加してくれる方がいれば心強いです！できる日に、年に1回でもいいんです！現役世代大歓迎です。



利用する人も活動する人も同じ地域の住民同士。みんなで支え合っていこうという思いで行っている活動です。「できる人が」「できる時に」「できることを」がモットーです！

お気軽にお問合せ下さい 南山田公民館内 78-8801